

KITAG MISSION START!

一般事務員 デジタル



デジタル市役所推進室 デジタル市役所推進課

富永 悠一郎 (令和5年度入職)

入職後の経歴

令和5年度 入職 デジタル市役所推進室 デジタル市役所推進課



Q 北九州市役所を志望したきっかけを教えてください。

A 先進的にDX推進に取り組んでいる北九州市に入職することで、さらに自分の能力を磨けると思ったことと、民間で働いた経験をいかし、デジタル技術を活用した市の発展に貢献することで、市民の暮らしを豊かにしたいと考えたためです。

Q 現在担当している業務の内容を教えてください。

A 区役所へのキオスク端末(住民票などの各種証明書が発行できるマルチコピー機)の導入や、キャッシュレス決済の市の施設への導入支援、デジタル・デバイス対策としてのスマホ講座の実施などを担当しています。

Q 業務に取り組む中で、どのような点に仕事のやりがいや面白さを感じますか。

A 区役所へのキオスク端末の導入やキャッシュレス決済の市の施設への導入など、目に見える形で市民の利便性向上に貢献できた時にやりがいを感じました。また、庁外の様々な人とのやり取りが多いことや、新たなデジタル技術に触れる機会が多いことも、自分自身の成長につながり、面白さを感じます。

Q 現在の担当業務以外で、特に印象に残っている業務を教えてください。

A 生成AIの検証や市販の業務改善ローコードツールによる業務改善支援です。これまで職員が担ってきた手間や時間のかかる業務に対して、新たなツールへのチャレンジや外部発注に頼らない方法での事務改善のニーズが高まる中、生成AIの検証や市販のローコードツールによる業務改善は、やりがいも面白さもある業務だと思います。

DXで快適・便利なまちづくりにも挑戦しています。

Q 北九州市職員として働いてよかったと感じる点を教えてください。

A 民間企業から市役所への転職は不安でしたが、頑張れば頑張るだけ周囲が評価してくれる環境でとてもよかったと感じています。頑張っているのを認めてもらえる、次も頑張る気になりますし、新しいことにもチャレンジしやすいと感じています。

Q 北九州市役所で働くことに興味を持つ皆様へ向けて、メッセージをお願いします!

A 研修や職場内でのサポートが手厚く、入職前に抱いていた不安はなくなりました。業務についても、ジョブローテーションにより、3年を目途に部署を異動して様々な業務を経験できます。より多くの視点からデジタル技術を活用した業務改善を行っていくことができるため、やりがいは大きいです。ぜひ北九州市役所へ入職し、一緒にデジタル職として北九州市のDX推進を加速させましょう!

MISSION

Q 北九州市役所であなたがクリアしたいミッション(夢)を教えてください。

A 市民の方ももちろんですが、職員も含めてすべての人がデジタル技術の恩恵を享受し、住みやすく、生活しやすく、働きやすくすることです。市役所に行かなくても行政サービスを利用することができるようにすることや、デジタル技術で業務の改善を行い、働きやすい環境を作ること、北九州市がより魅力のあるまちになると考えています。

